

研究課題：

- ① ヒト肝臓における幹細胞の同定と診断・治療への応用：
- ② ヒト肝臓における新たなバイオマーカーの探索的研究：
- ③ 非アルコール性脂肪肝炎（NASH）の治療を目指した臨床病理学および実験的研究

研究代表者：帝京大学医療共通教育研究センター 教授 福里利夫

[福里利夫（帝京大学医療共通教育研究センター）、近藤福雄（帝京大学医学部附属病院病理部）、高橋芳久（国際医療福祉大学医学部病理学教室）、副島友莉恵（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科分子病理検査学）が共同研究を行っている。]

研究紹介：私どもの研究は肝疾患の分子病理学的研究分野に含まれる。下記の 3 つのテーマで共同研究を進めている。

1. ヒト肝臓における幹細胞の同定と診断・治療への応用：  
肝細胞癌における microRNA 21 陽性細胞が肝幹細胞マーカーや癌幹細胞マーカーを発現していることを CISH 法で見出している。
2. ヒト肝臓における新たなバイオマーカーの探索的研究：  
胆管癌の進展におけるインテグリン分子の役割、肝細胞癌における MyD88 および SAA、L-FABP 分子発現の意義を解析し、その成果を報告している。
3. 非アルコール性脂肪肝炎（NASH）の治療を目指した臨床病理学および実験的研究：  
NASH の治療に役立つ漢方薬や食事因子の解析を行う。動物実験では、マウスモデルを用いて漢方薬の効果、少量飲酒あるいはコーヒー成分の影響などを検証し、報告している。

#### 【関連リンク】

##### ■教員紹介

福里利夫 <https://www.e-campus.gr.jp/staffinfo/public/staff/detail/600/33>

近藤福雄 <https://www.e-campus.gr.jp/staffinfo/public/staff/detail/799/95>  
<http://www.teikyo-hospital.jp/doctor/view.html?key=387>

高橋芳久 <https://narita.iuhw.ac.jp/staff/igakubu/3110.html>